

## イスラム市場に提供可能なハラール認定取得ラーメンを開発 ～ものづくり補助金活用企業：林泉堂株式会社～

### ■企業の紹介と事業の背景

林泉堂株式会社(林博樹代表取締役)は、明治41年に林亦商店の名で穀物商として創業したのがはじまりです。その後、製麺事業者として舵を切り、主に秋田県南地域密着型の営業政策をとってきましたが、平成12年度に経営革新計画を策定して以降は地産外商にシフトし、現在は地元秋田県だけでなく首都圏を主とする県外への出荷割合が多くなっています。

ここ数年、日本の味を全国のみならず「世界へ」という気概で様々なマーケットや販売手法にチャレンジしている中で、

世界人口の4分の1を占めるイスラム教徒の方々が宗教的に食することが認められる商品を提供出来ないかと考え、戒律上喫食が認められるハラール認定取得のラーメンを開発し、イスラム市場の開拓を目指すこととしました。



〔日本初の生麺によるハラールラーメン〕

### ■事業活動の内容 ～ハラール食品の製造基準に基づいた製造環境の整備～

イスラム法では、アルコールや豚肉などを食べることが禁じられており、その他の食品でも加工方法や調理方法に関して厳密な基準が求められています。そこで、通常の市販商品工場と完全に分離することで、イスラム教徒の方々にも安心して召し上がっていただける麺製品を提供したいと考え、秋田県中央会が本県の地域事務局を担っている『平成25年度補正中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業』を活用し、ハラール食品の製造基準に基づく製造環境の整備並びにハラール食品として認められる原材料のみでのラーメンの開発に取り組みました。

### ■事業の成果と今後の展開 ～日本の食文化を世界に向けて～

『平成25年度補正中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業』を活用し製造環境の整備に取り組んだ結果、今年4月には『ハラールラーメン』のハラール認証を取得し、イスラム教徒の方々でも安心して食べられるよう、材料に豚肉やアルコールなどを一切入れずに作った日本初の生麺によるハラールラーメンを誕生させることが出来ました。

林社長は、「今までこだわって進めてきたプロジェクトがようやく実を結び、自分達が進んできた道は間違いではなかったと改めて確信することができた。これからは日本のおいしい麺製品をイスラム教徒の方々にも安心して召し上がって頂きたい。」と抱負を述べています。

#### 【企業概要】

- 所在地 横手市十文字町仁井田字八萩101
- 代表者 代表取締役 林 博樹
- 資本金 40,000,000円
- 従業員数 42人
- 主な事業 麺類・関連製品(生麺、茹で麺、冷凍麺、スープ、副食材等)の製造卸販売
- 創業 昭和22年8月(法人設立：平成12年12月14日)

## ものづくり補助事業成果発表・ビジネスマッチング会 「中小企業 新ものづくり・新サービス展」(北海道・東北ブロック)を開催します！

全国中小企業団体中央会では、ものづくり補助事業(平成24年度補正ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援事業、平成25年度補正中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業)に取り組んだ事業者が、補助金を活用して開発した新製品やサービス、技術等を一堂に会し展示することにより、その成果(試作品の開発や設備投資による生産性向上)を発表するとともに、販路開拓や市場創出、企業間連携の実現などによりビジネスチャンスに結びつけ、事業化を促進するため、ものづくり補助事業成果発表・ビジネスマッチング会「中小企業 新ものづくり・新サービス展」(北海道・東北ブロック)を開催します。

ものづくり補助事業を活用して生まれた新製品やサービス、技術等が一同に集合しますので、是非ご来場下さい。

○開催日程 平成27年11月3日(火)～4日(水)

○開催場所 仙台国際センター展示棟(宮城県仙台市青葉区青葉山無番地)

☞ 開催概要については、下記のホームページよりご覧になれます。

【ホームページ】 <http://www.shin-monodukuri-shin-service.jp/>

【お問い合わせ先】 ものづくり補助事業成果発表・ビジネスマッチング会  
「中小企業 新ものづくり・新サービス展」運営事務局

☎03-5510-7656 ※受付時間 9:30～17:30(土・日・祝祭日を除く)